2023年3月期
決算説明

実績、業績予想

2023年 5月15日
株式会社日清製粉グループ本社

目　次

1. 2023年3月期 実績
2. セグメント別 実績分析
3. 営業外損益・特別損益（実績）
4. キャッシュ・フロー計算書（実績）
5. 2024年3月期 業績予想

1．2023年3月期 実績①

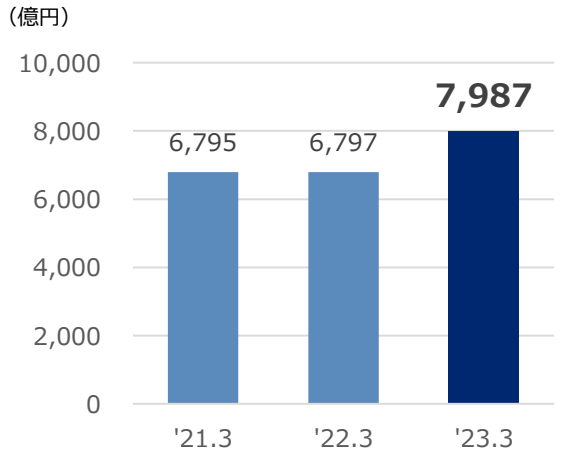
（単位：億円）	前年実績	2023年3月期 実績	前年差	前年比	業績予想差	業績予想比
売上高 （うち、海外売上高）	**6,797** **(1,859)**	**7,987** **(2,617)**	+1,189 (+758)	+17.5% (+40.8%)	+187 (+192)	+2.4% (+7.9%)
製　粉	3,135	4,198	+1,063	+33.9%	+188	+4.7%
食　品	1,830	1,880	+50	+2.7%	▲40	▲2.1%
中食・惣菜	1,384	1,475	+91	+6.6%	+25	+1.7%
その他	449	434	▲14	▲3.2%	+14	+3.4%
営業利益 （うち、海外営業利益）	**294** **(39)**	**328** **(98)**	+34 (+59)	+11.6% (+152.5%)	▲2 (+14)	▲0.5% (+16.5%)
製　粉	86	176	+90	+105.2%	+13	+8.1%
食　品	124	60	▲64	▲51.4%	▲20	▲24.5%
中食・惣菜	31	33	+1	+4.5%	▲0	▲0.5%
その他	52	57	+6	+11.4%	+4	+8.4%
調整*	1	1	+0	–	+0	–
経常利益	**326**	**331**	+4	+1.3%	▲19	▲5.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	**175**	**▲104**	▲279	–	▲4	–

＊セグメント間取引消去等

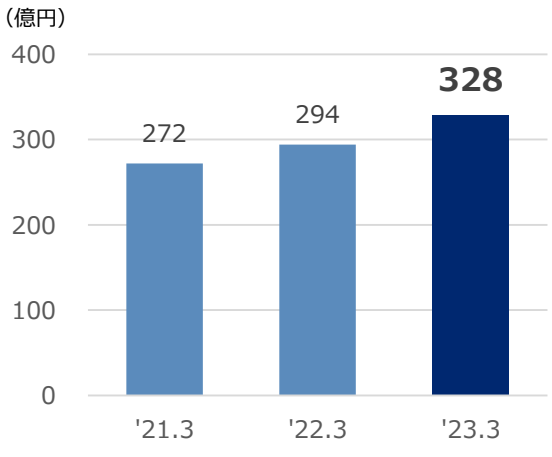
※金額は億円未満四捨五入

1．2023年3月期 実績②

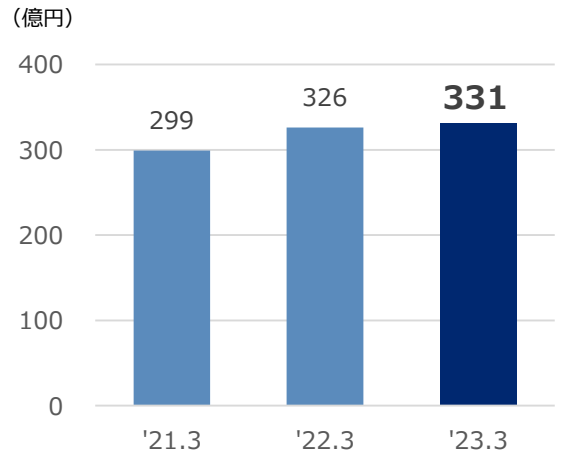
売上高



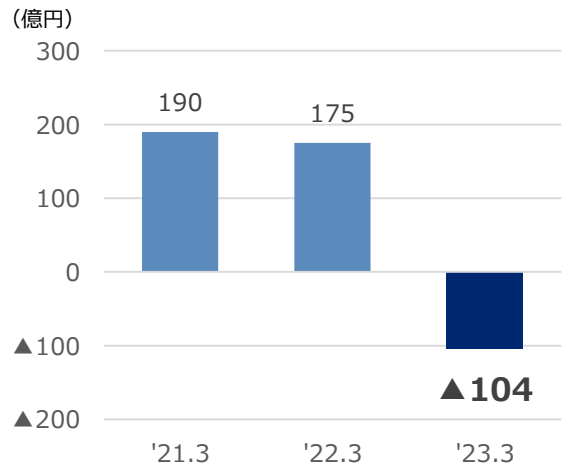
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



※金額は億円未満四捨五入

- 売上高は、国内製粉事業の麦価改定に伴う小麦粉価格改定の実施、海外製粉事業の小麦相場上昇や為替換算の影響等により、増収
- 営業利益は、食品事業が減益となったものの、国内製粉事業のふすま価格の堅調な推移、海外製粉事業の好調な業績、豪州製粉事業の減損実施による償却費負担減少等により、増益
- 当期純利益は、政策保有株式売却による特別利益を計上したものの、豪州製粉事業において減損損失を計上したことにより、赤字

売上高	：前年比	＋17.5%
営業利益	：同	＋11.6%
経常利益	：同	＋ 1.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	：同	－

2. セグメント別 実績分析①

売上高分析（前年差）

（単位：億円）

製 粉 ＋1,063億円

国内小麦粉出荷（出荷前年比98.6%）	▲22
麦価改定に伴う粉価改定他	＋320
ふすま価格	＋18
海外売上高	＋747

食 品 ＋ 50億円

加工食品売上	＋58
家庭用小麦粉売上	▲ 8
プレミックス売上	＋ 9
パスタ関連売上	＋20
冷凍食品売上	＋12
加工食品海外売上	＋17
その他	＋ 8
オリエンタル酵母工業売上	＋23
日清ファルマ売上	▲31

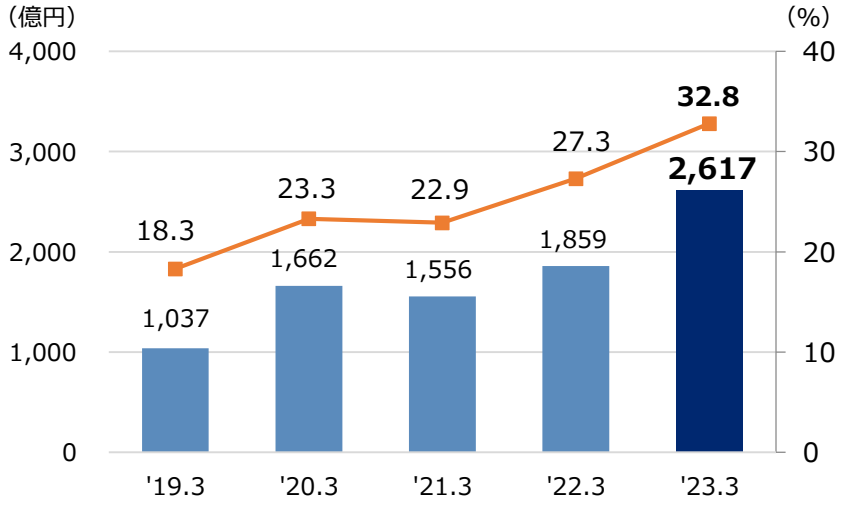
中食・惣菜 ＋91億円

中食・惣菜売上	＋91

その他 ▲14億円

NBCメッシュテック売上	＋ 5
設備工事売上他（日清エンジニアリング他）	▲19

【参考】海外売上高 ＊折れ線は海外売上高比率



2. セグメント別 実績分析②

営業利益分析（前年差）

（単位：億円）

製 粉　＋90億円

国内小麦粉出荷数量	▲ 4
拡販施策費	▲ 2
ふすま価格	＋18
コスト関連他	▲10
海外営業利益	＋88

食 品　▲64億円

出荷数量	▲14
拡販施策費	▲ 7
コスト関連他	▲13
海外営業利益 （オリエンタル酵母工業、日清ファルマ輸出含む）	▲30

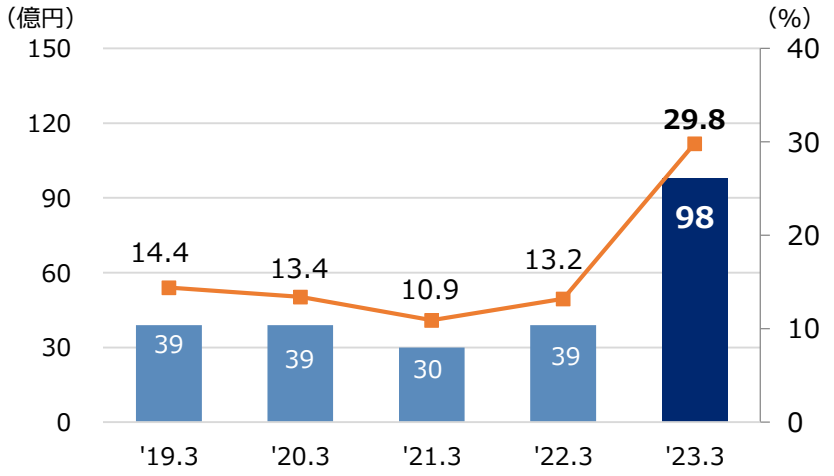
中食・惣菜　＋ 1億円

売上	＋17
コスト関連他	▲16

その他　＋ 6億円

売上	＋ 1
コスト関連他	＋ 5

【参考】海外営業利益　＊折れ線は海外営業利益比率



3. 営業外損益・特別損益（実績）

（単位：億円）

	前年実績	2023年3月期 実績	前年差	備考
【営業外損益】				
金融収支尻	2	▲ 1	▲ 3	
持分法による投資損益	21	▲ 3	▲24	配合飼料関連会社利益減少
その他	9	7	▲ 2	
営業外損益収支	32	2	▲30	

【特別損益】				
投資有価証券売却益	16	244	＋227	政策保有株式縮減
減損損失	▲24	▲557	▲533	(当年)豪州製粉事業の業績悪化に伴う減損 (前年)ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ製粉事業の業績悪化に伴う減損
その他	▲11	▲ 9	＋ 2	
特別損益収支	▲19	▲322	▲303	

※金額は億円未満四捨五入

4．キャッシュ・フロー計算書（実績）

（単位：億円）

	前年実績	2023年3月期 実績	2023年3月期 主な内容	前年差	
現金及び現金同等物の期首残高	592	687		+96	手許資金* 707
営業活動によるＣＦ	418	234	税金等調整前当期純利益 ＋ 9 減損損失 ＋557 運転資金の増加 ▲225 法人税等の支払額 ▲139	▲184	
投資活動によるＣＦ	▲155	5	設備投資（支払いベース）▲187 投資有価証券売却 ＋291 子会社株式取得 ▲115	＋160	
財務活動によるＣＦ	▲179	▲106	配当金支払額 ▲116	＋72	
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	10		▲ 2	
現金及び現金同等物の当期末残高	687	830		+142	手許資金* 830

＊手許資金：３ヶ月超預金、運用債券も含める

	前年実績	2023年3月期 実績	前年差	主な内容
設備投資（工事ベース）	182	199	＋17	
減価償却	231	228	▲ 2	

※金額は億円未満四捨五入

5．2024年3月期 業績予想①

- 売上高は、国内製粉事業の麦価改定に伴う小麦粉価格改定の実施、熊本製粉の新規連結効果、加工食品事業の拡販施策等により、増収を見込む
- 営業利益は、各事業において前期にコストに見合った価格反映ができていない部分も含めたコスト上昇に対応した価格改定の実施、熊本製粉の新規連結効果、豪州製粉事業の業績回復や償却費負担減少、加工食品事業の拡販施策、インドイースト事業における出荷増等により、増益を見込む

（単位：億円）	前年実績	2024年3月期 業績予想	前年差	前年比
売上高	**7,987**	**8,200**	**＋213**	**＋2.7%**
うち海外売上高 （海外売上高比率）	2,617 (32.8%)	2,371 (28.9%)	▲246	▲9.4%
営業利益	**328**	**390**	**＋62**	**＋18.8%**
うち海外営業利益 （海外営業利益比率）	98 (29.8%)	113 (29.0%)	＋15	＋15.5%
経常利益	**331**	**395**	**＋64**	**＋19.5%**
親会社株主に帰属する 当期純利益	**▲104**	**260**	**＋364**	**－**

※金額は億円未満四捨五入

5．2024年3月期 業績予想②

セグメント別　売上高

（単位：億円）

	業績予想	前年差
製　粉	4,270	＋ 72
食　品	2,000	＋120
中食・惣菜	1,530	＋ 55
その他	400	▲ 34
合　計	8,200	＋213

（単位：億円）

製　粉　＋ 72億円

国内小麦粉出荷（出荷前年比99.7%）	▲ 5
麦価改定に伴う粉価改定他（新規連結効果を含む）	+361
ふすま価格	＋ 0
海外売上高	▲284

食　品　＋120億円

加工食品国内売上	＋39
加工食品海外売上	＋17
オリエンタル酵母工業売上	＋56
日清ファルマ売上	＋ 8

中食・惣菜　＋ 55億円

中食・惣菜売上	＋55

その他　▲ 34億円

ＮＢＣメッシュテック売上	＋14
設備工事売上他（日清ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ他）	▲48

5．2024年3月期 業績予想③

セグメント別　営業利益

（単位：億円）

	業績予想	前年差
製　粉	196	＋ 20
食　品	107	＋ 47
中食･惣菜	33	＋ 0
その他	53	▲ 4
調　整*	1	▲ 0
合　計	390	＋ 62

＊セグメント間取引消去等

（単位：億円）

製　粉　＋20億円

国内小麦粉出荷数量	▲ 1
拡販施策費	＋ 1
ふすま価格	＋ 0
コスト関連他　（新規連結効果を含む）	＋13
海外営業利益	＋ 7

食　品　＋47億円

出荷数量	＋16
拡販施策費	＋ 7
コスト関連他	＋15
海外営業利益 （オリエンタル酵母工業、日清ファルマ輸出含む）	＋ 9

中食･惣菜　＋ 0億円

売上	＋11
コスト関連他	▲11

その他　▲ 4億円

売上	▲ 1
コスト関連他	▲ 3

記載内容に関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。